

提 案 の 概 要

施設名：名古屋市にじが丘荘

団体名：(公財) 名古屋市千種母子福祉協会

1 管理運営全般について

① 施設管理運営の基本方針等

当法人は「地域住民とともに、利用者の自立促進を図り、母子福祉の増進を期す」ことを運営理念としています。

その上で①母子の基本的人権を尊重及び法令の遵守、②利用者の安心・安全の確保、③生活の立て直しのための支援の提供、④児童が心身とも健やかに育つよう子育て支援、⑤暴力や虐待を受けた母子の心のケア、⑥地域との緊密な関係づくり、⑦関係機関との連携、⑧職員の専門性と資質の向上、を基本方針として運営していきます。

② 管理運営体制（職員配置）

| | |
|---------------------|--------|
| 施設長（週 39 時間） | 1 人 |
| 母子支援員（週 39 時間） | 5 人 |
| 少年指導員兼事務員（週 39 時間） | 5 人 |
| 被虐待児個別対応職員（週 39 時間） | 1 人 |
| 調理員（兼保育士）等（週 39 時間） | 2 人 |
| 心理療法担当職員（週 10.5 時間） | 1 人 |
| 心理療法担当職員（週 7 時間） | 1 人 |
| 経理事務担当職員（週 25 時間） | 1 人 |
| 嘱託医（年 2 回） | 1 人 |
| | 計 18 人 |

2 事業運営の実施計画について

① 事業運営の実施計画

DV被害者を始め様々な課題を抱えた母子に対して、安全な環境を提供するとともに安心して住める居場所を提供します。

その上で、利用者の自立に向けて、利用者の力をエンパワーメントするような支援を心掛けています。具体的には母に対して、自立支援計画の策定、経済的支援、離婚等の支援、就労支援、住居入居支援等を行います。子どもに対しては、子どもの発達支援計画の策定（小学 3 年生以上）、健全育成、学習支援等を行います。また、心的外傷を負っている母子には心理的ケアを実施していきます。

② 利用者対応の実施計画

自己肯定感が低められたり、社会や他者への信頼が傷つけられている母親と子どもが自己肯定感を回復し、高めていくよう支援していくことがにじが丘荘職員の対応の理念です。

その上で「課題があるからこれを解決しなければならない」という考え方で支援を展開するのではなく、母と子どもの成長と変化をもたらすよう、利用者とともに取り組みます。ストレス視点に注目し、母子の力を成長に結びつけ、ニーズを充足し、目標達成に活用することにより、自信や自尊心を取り戻し、自己肯定感を高めていくよう取り組みます。

収支計画について

① 管理運営にかかる費用等

10年間合計 1,116,295 千円

(初年度 105,103 千円 1月平均 8,758 千円)